

## 平成30年度 地域活性化助成事業 実績一覧表

【第1部:前期】

(単位:円)

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	一般社団法人Kukuru	那覇市	重い障がいのある子とその家族を支える施設と地域連携の構築をめざす調査事業	現在建設計画中の重い障がいのある子とその家族を支える施設において、地域と連携した運営を行うために、関係者(当事者・地域住民)へのヒアリング及び意見交換会を実施した。
2	与那城平安座自治会	うるま市	平安座サングウチャー行事と観光ツアーとの連携模索	旧暦3月3日に行われる伝統行事サングウチャーの歴史や意味などについてのシンポジウムを2回開催し、獅子を手作りし、20年ぶりに獅子舞を復活させた。
3	うるま市水と緑を考える会	うるま市	天願川を生かした地域活性化事業～天願川清流まつり支援～	4月29日～5月13日まで天願川に鯉のぼりを掲揚し、9月に天願川の河口付近の自然豊かな環境において親子での「カヌー体験」イベントを実施した。また、今後のネットワーク作りのため関係自治会やBG財団との協議を実施した。
4	仲尾次区	名護市	食と文化のガイドマップ作成事業	仲尾次区住民が地域の食材を見直し、地域に存在する食の資源を見つけだし、食と文化をテーマにしたガイドマップを自らの手で作成するため、地域の歴史を学ぶ勉強会やガイドブック講習会を開催した。
5	一般社団法人羽地ネットワーク	名護市	アウトドアスポーツツーリズム推進事業	トレッキング・カヤック・自転車といったアウトドア・アクティビティを活用して、地域の歴史や文化、人々の交流を楽しむイベントとして、「アウトドア体験」と「ジャパンエコトラックチャレンジ」を開催した。
6	沖縄県難聴・中途失聴者協会	浦添市	浦添市内フットパスコース(バリアフリー化)づくり研修事業	フットパスの専門家を招いて「フットパスの考え方と取り組み方講座」を開催し、屋富祖地域において5つのフットパスコースづくりの研修を行った。また、文字情報保障として、UDトークを用いて難聴・中途失聴者に対しバリアフリー化の実証実験を行った。
7	糸満中学校PTA	糸満市	中学生起業体験のための講座	地域の企業や団体の方を講師に起業に必要な「講座」や「起業体験」を糸満市内の中学生、保護者、地域住民を対象に行った。
8	米須自治会	糸満市	米須青年エイサー	米須地域では、今年45周年を迎える青年エイサーの存続が危ぶまれていたが、本助成事業を活用して内容を充実させることで青年会加入者も前年度に比べ2倍以上も増え、旧暦7月15日(8月25日)にエイサー等を披露した。
9	ユナムダクマ協議会	国頭村	ユナムダクマの郷づくり事業	地域特産品として、林業で栄えた与那集落のカラギヤクスノキ等を利用した「やんばるの香り袋」を高齢者も参加して商品化し、参加者の手当は「共同店の商品券」で清算し、地域へ循環させた。
10	松田区鍾乳洞観光協会	宜野座村	村の魅力を再発見！心のファインダーの楽しみ方実践ワークショップ	地域の魅力の見方や捉え方、情報発信の方法を講師を招き2日間のワークショップで学び、受講者とともに撮影した画像を講師が編集し、松田のPR映像にしてその画像を背景に演奏会を実施した。
11	並里区事務所	金武町	湧き水を活用した並里区大川児童公園ライトアップ事業	金武町の代表的な湧泉であり、本町の指定文化財である並里区に所在する金武大川及び隣接する公園をライトアップし、並里区の子ども会・青年会・老人会と協力して「ウッカガー水まつり」を開催した。

## 【第1部:前期】

(単位:円)

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
12	小波津伝統芸能保存会	西原町	小波津区獅子舞(子ども獅子)担い手育成事業	小波津に受け継がれてきた子ども用の獅子2体(小学生用、中学生用)を地域住民の手で製作し、旧暦8月15日の「獅子の御願」でお披露目した。また、西原南小学校の「みなみまつり」に出演した。
13	八重瀬町字東風平エイサー保存会	八重瀬町	地域行事継承事業	地域の小学生を中心とした子ども達にエイサーや棒術を指導し、子ども達は、字の伝統行事(旧盆綱引き、青年エイサー・豊年祭)に参加し、習得したエイサーや棒術を披露した。また、老人施設等で慰問公演(ボランティア)も行った。
14	志多伯獅子舞棒術保存会	八重瀬町	志多伯豊年祭獅子修復事業	平成30年に7年忌豊年祭の節目を迎えるにあたり、獅子加那志修復作業(獅子の毛の取り替え作業)を区民が参加して行った。志多伯の獅子の神の色は6色(赤・黄・青・緑・茶・黒)からなっており、繊維の染色から行い、子ども達も毛の色分け作業や取り付け作業を手伝った。
15	北部広域市町村圏事務組合	—	名桜大学生地域受け入れ事業	北部地域で行われている豊年祭に、名桜大学生に踊り手として参加してもらった。また、区長にコーディネートをお願いしたことで地域住民の受け入れ環境の充実が図られた。
16	八重山広域市町村圏事務組合	—	「八重山・青少年リーダー研修」人材育成黒潮塾	地域の担い手となるリーダー育成と研修生同士の交流ネットワークづくりのため、八重山圏域の中学生を対象に、夏休みに1泊2日のリーダー研修(①講話・講義、②モノづくり体験、③野外炊飯体験、④天体観測、⑤カヌー体験)を実施した。

## 【第1部:後期】

(単位:円)

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	識名園友遊会実行委員会	那覇市	識名園友遊会	真和志地域の誇りである世界遺産・国指定特定名勝「識名園」(雨天のため繁多川公民館)を会場に、人間国宝と組踊立方団保持者の共演による「かぎやで風」披露した。また、3年ぶりに伝統芸能「安里南之島(棒術のみ)」を復活させた。
2	勝連小学校PTA	うるま市	地域間・三世代間ワクワク交流自然体験事業	地域の世代間交流を深めるため、勝連小学校在校児童、PTA構成員及び校区内の老人クラブ会員等が、石川少年自然の家にて1泊2日の野外活動や交流会等を実施した。
3	名護市源河区	名護市	源河区関係者等コミュニティ活性化推進事業	旧源河小学校跡地において、平成28年度から「源河若あゆ市」祭りを開催。世代間交流だけではなく那覇源河郷友会との交流の場となるようにするため、今回はこれまで以上に充実したプログラムを実施した。
4	安和区子供育成会	名護市	ヤーサノシ親子みそ玉づくり事業	世代の知恵を育成者世代に伝える機会を作り、子供たちには食の大切さを伝えるため、安和区の婦人会と連携して、みそづくりや親子のみそ玉づくりの講習会等を安和区コミュニティセンターにおいて実施した。
5	一般社団法人糸満市観光協会	糸満市	体験こどもフェスティバル2018	子ども達を対象に、民間企業・官公庁協力のもと、全37事業所、43種類の職業体験を実施した。また、企画・運営については、地元の中学生・高校生も交えて「こども会議」を3回開催し、ステージイベントの司会や音響等のスタッフなどは生徒が中心となり実施した。
6	つきしろ自治会	南城市	つきしろ芸術展覧会『秋の文化祭』事業	昨年の反省を軸に区民への周知作戦を展開し、招待作品53点・つきしろ区民の作品361点をつきしろ公民に展示した。また、文化遺産の「佐敷ようどれツアー」には110名が、「ミニ量り体験コーナー」では50名が参加した。

## 【第1部:後期】

(単位:円)

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
7	一般社団法人国頭村観光協会	国頭村	参加型による地域の魅力発信事業	国頭村の自然環境、伝統的な生活や貴重な歴史文化など魅力的な観光資源を知ってもらうため、フォトコンテストを開催した。また、写真家の久高氏を招いて講座も行った。
8	HONEN FES!!!実行委員会	国頭村	HONEN FES!!!2018	国頭浜漁港特設ステージにおいて、HONEN FES!!!2018を開催。地元の青年会などがボランティアで会場の設営や撤収に参加。また、奥間の大綱や願綱、辺土名のハーリーなどに高校生から小・中学も参加し、国頭やヤンバルで採れた(獲れた)ものを食してもらった。
9	NPO法人東村観光推進協議会	東村	山のエコツアーガイドのための野外救急講習会開催事業	ウィルダネスメディカルアソシエイトジャパンより講師を招聘し、ウィルダネス環境において傷病者の命を助けるための考え方や手法について学べる2日間の「野外災害救急法講習会」を開催し、講習会の最後に行われた資格テストでは受講者17名全員が合格した。
10	伊江村PTA連絡協議会	伊江村	家庭教育講演会	PTAと連携した食育講演会を実施した。また、簡単に栄養バランスの良い「弁当の日レシピ」を考案し、実際に参加者と一緒に調理をした。
11	嘉手納町ハイビスカスを広める会	嘉手納町	ハイビスカス展示会in カテナ	嘉手納町の町花であるハイビスカス120鉢以上の展示会を嘉手納町役場エントランスホール及び町内3事業所・町外2事業所で開催した。また、接木の体験コーナーやハイビスカスグルメの試食会(6事業の参加)を実施した。
12	石平家人衆会	北中城村	石平家人衆会桜小路まつり	桜小路と命名された石平地区から普天間川流域への管理道路で、320本の桜の開花にあわせて地域芸能等の発表会や地域住民の交流会などを実施する桜小路まつりを開催した。
13	八重瀬町民俗芸能連絡協議会	八重瀬町	地域民俗芸能活性化事業	八重瀬町内の各地域に受け継がれてきた民俗芸能を12団体が、八重瀬町観光拠点施設「南の駅やえせ」で公演を行った。また、各団体との交流を深めることで相互の刺激になり文化力(技術力)を更に高めることができた。

## 【第2部】

(単位:円)

No.	団体名	推薦市町村	事業名	事業内容
1	北中城村	—	伝統芸能継承促進支援事業	北中城村の伝統芸能団体を中心に、姉妹都市である岩手県立葛巻高等学校郷土芸能部、本村青年連合会などの10代~30代の若い継承者による演舞・交流イベントを実施した。また、伝統芸能継承をテーマにした村制作の映画「きたなかスケッチ」鑑賞会やフェーンシマ、神楽などの演舞体験等を実施した。
2	中城村	—	中城村教員学力向上モデル事業	中城村では海外で実証された学力の研究を参考に、少人数学級(15人程度)を独自で取り組み、村独自の教員配置や教室の確保など環境の整備を実施しているが、個に対応できる教員の指導力も必要になるため、教諭等8名を視察研修(秋田県学力向上フォーラム)へ派遣した。また、視察研修後は、本村においても小学1年生から中学3年生までの義務教育の9年間を振り返ることができる「ごさまるドリーム(キャリアノート)」を作成した。